

財 務 諸 表

貸 借 対 照 表

横浜市住宅供給公社
(単位：円)

科 目	前年度 平成26年3月31日現在	当年度 平成27年3月31日現在
流動資産	12,093,384,696	11,356,009,733
現金預金	6,493,478,396	5,281,805,711
有価証券	900,906,135	50,000,000
未収金	659,787,201	409,944,893
分譲事業資産	3,156,981,246	3,302,821,696
分譲資産建設工事	3,156,981,246	3,302,821,696
まちづくり事業建設工事	758,458,166	2,171,269,677
受託事業建設工事	22,199,751	6,721,718
前払金	11,673,564	14,624,870
その他流動資産	90,443,012	119,633,296
貸倒引当金	△542,775	△812,128
固定資産	23,020,586,387	22,687,158,568
賃貸事業資産	22,299,159,455	22,086,501,515
賃貸住宅資産	15,618,064,267	15,666,804,206
減価償却累計額	△2,851,674,997	△3,046,397,744
減損損失累計額	△80,361,792	△80,361,792
賃貸施設等資産	12,380,229,413	11,913,744,204
減価償却累計額	△2,771,014,513	△2,369,948,029
減損損失累計額	△10,907,661	△10,907,661
長期前払費用	14,824,738	13,568,331
その事業資産	331,236,032	280,214,083
長期事業未収金	331,236,032	280,214,083
有形固定資産	83,471,571	74,349,862
建物等資産	114,999,962	114,999,962
減価償却累計額	△48,471,927	△51,639,664
減損損失累計額	△32,678,207	△32,678,207
土地資産	46,999,305	46,999,305
減損損失累計額	△24,810,249	△24,810,249
その他有形固定資産	174,963,448	158,470,092
減価償却累計額	△147,530,761	△136,991,377
無形固定資産	44,334,054	33,046,749
その無形固定資産	44,334,054	33,046,749
その他固定資産	319,019,893	269,695,232
長期有価証券	100,000,000	60,000,000
その他資産	219,019,893	209,695,232
貸倒引当金	△56,634,618	△56,648,873
資 産 合 計	35,113,971,083	34,043,168,301

科 目	前年度	当年度
	平成26年3月31日現在	平成27年3月31日現在
流動負債	8,702,353,295	5,059,645,631
短期借入金	2,500,000,000	0
次期返済長期借入金	969,948,786	390,941,922
未払金	3,169,865,176	2,588,226,280
前受金	510,992,825	596,508,341
預り金	1,475,421,193	1,407,110,322
引当金	75,053,587	75,886,790
期末手当等引当金	75,053,587	75,886,790
その他流動負債	1,071,728	971,976
固定負債	13,889,944,013	16,235,411,907
長期借入金	10,053,441,238	12,599,899,316
預り保証金	869,439,550	882,072,210
繰延建設補助金	985,198,747	953,380,839
引当金	1,649,283,020	1,469,222,112
退職給付引当金	833,687,753	746,412,945
計画修繕引当金	815,595,267	722,809,167
資産除去債務	0	22,947,059
その他固定負債	332,581,458	307,890,371
【負債合計】	22,592,297,308	21,295,057,538
資本金	10,000,000	10,000,000
剰余金	12,511,673,775	12,738,110,763
資本剰余金	607,303,777	607,303,777
利益剰余金	11,809,805,850	12,041,692,982
特定目的積立金	94,564,148	89,114,004
【資本合計】	12,521,673,775	12,748,110,763
負債及び資本合計	35,113,971,083	34,043,168,301

損 益 計 算 書

横浜市住宅供給公社
(単位：円)

科 目	前年度 自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日	当年度 自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日
事業収益 [a]	6,416,182,986	5,496,842,289
分譲事業収益	409,472,339	0
住宅宅地分譲事業収益	409,472,339	0
一般分譲住宅事業収益	409,472,339	0
賃貸管理事業収益	1,470,601,240	1,600,947,664
賃貸住宅管理事業収益	829,112,197	907,195,092
一般賃貸住宅管理事業収益	423,810,726	468,369,354
特優賃貸住宅管理事業収益	379,293,961	412,539,008
高優賃貸住宅管理事業収益	26,007,510	26,286,730
賃貸施設管理事業収益	641,489,043	693,752,572
受託事業収益	4,234,975,384	3,575,157,753
まちづくり事業収益	35,112,000	80,171,436
マンション等管理支援事業収益	1,301,266,582	1,262,210,159
民間提携住宅事業収益	837,252,635	822,259,259
市営住宅管理受託事業収益	2,045,556,787	1,390,214,315
その他受託事業収益	15,787,380	20,302,584
指定管理者業務収益	286,636,087	308,107,953
市営住宅管理事業収益	286,636,087	308,107,953
その他事業収益	14,497,936	12,628,919
長期割賦事業収益	14,497,936	12,628,919
事業原価 [b]	5,876,944,124	4,867,533,309
分譲事業原価	393,932,482	0
住宅宅地分譲事業原価	393,932,482	0
一般分譲住宅事業原価	393,932,482	0
賃貸管理事業原価	1,131,092,591	1,119,016,187
賃貸住宅管理事業原価	768,204,831	731,380,982
一般賃貸住宅管理事業原価	395,894,393	398,784,742
特優賃貸住宅管理事業原価	347,384,645	308,958,502
高優賃貸住宅管理事業原価	24,925,793	23,637,738
賃貸施設管理事業原価	362,887,760	387,635,205
受託事業原価	4,015,623,378	3,412,806,690
まちづくり事業原価	31,683,337	68,112,060
マンション等管理支援事業原価	1,215,895,501	1,196,096,002
民間提携住宅事業原価	738,243,141	740,592,225
市営住宅管理受託事業原価	2,016,304,173	1,386,256,732
その他受託事業原価	13,497,226	21,749,671
指定管理者業務原価	322,246,585	334,985,846
市営住宅管理事業原価	322,246,585	334,985,846
その他事業原価	14,049,088	724,586
長期割賦事業原価	14,049,088	724,586

科 目	前年度	当年度
	自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日	自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日
一般管理費 [c]	182,876,539	202,709,903
事業利益(損失) [d=a-b-c]	356,362,323	426,599,077
その他経常収益 [e]	10,955,542	9,450,205
受取利息	5,279,970	3,815,256
雑収入	5,675,572	5,634,949
その他経常費用 [f]	48,294,966	79,194,092
支払利息	28,747,870	28,054,646
雑損失	19,547,096	51,139,446
経常利益(損失) [g=d+e-f]	319,022,899	356,855,190
特別利益 [h]	51,996,133	52,811,287
固定資産売却益	0	3,996
退職給付引当金戻入	51,996,133	52,807,291
特別損失 [i]	23	183,229,489
固定資産除却損	23	183,229,489
当期純利益(純損失) [j=g+h-i]	371,019,009	226,436,988
特定目的積立金取崩 [k]	0	7,659,662
賃貸住宅建替資金等積立金取崩	0	7,659,662
当期総利益(総損失) [l=j+k]	371,019,009	234,096,650

剰 余 金 計 算 書

横浜市住宅供給公社

(単位：円)

項 目		前年度 自 平成25年 4月 1日 至 平成26年 3月31日	当年度 自 平成26年 4月 1日 至 平成27年 3月31日
資本 剰余金	期首残高	607,303,777	607,303,777
	当期増加高又は減少高	0	0
	非償却資産取得に係る補助金受入による増加高	0	0
	期末残高	607,303,777	607,303,777
利益 剰余金	期首残高	11,443,214,063	11,809,805,850
	誤謬の訂正等に係る累積影響額による増減高	0	0
	修正再表示後の期首残高	11,443,214,063	11,809,805,850
	当期増加高又は減少高	366,591,787	231,887,132
	当期純利益	371,019,009	226,436,988
	賃貸住宅建替資金等積立金への積立による減少高	△4,427,222	△2,209,518
	特定目的積立金からの欠損金てん補による増加高	0	7,659,662
期末残高	11,809,805,850	12,041,692,982	
特定 目的 積立金	期首残高	90,136,926	94,564,148
	当期増加高又は減少高	4,427,222	△5,450,144
	賃貸住宅建替資金等積立金の積立による増加高	4,427,222	2,209,518
	賃貸住宅建替資金等積立金の取崩による減少高	0	△7,659,662
	期末残高	94,564,148	89,114,004
合 計	期首残高	12,140,654,766	12,511,673,775
	当期増加高又は減少高	371,019,009	226,436,988
	期末残高	12,511,673,775	12,738,110,763

キャッシュフロー計算書

横浜市住宅供給公社
(単位:円)

区 分	前年度 自 平成25年4月 1日 至 平成26年3月31日	当年度 自 平成26年4月 1日 至 平成27年3月31日
事業活動によるキャッシュフロー	1,165,125,796	△21,627,432
分譲事業活動による収支	316,690,000	0
住宅宅地分譲事業の収支	316,690,000	0
一般分譲住宅事業の収支	316,690,000	0
分譲住宅の譲渡による収入	316,690,000	0
賃貸管理事業活動による収支	633,119,600	667,686,381
賃貸住宅管理事業の収支	228,295,684	292,637,416
一般賃貸住宅管理事業の収支	112,357,828	172,908,374
賃貸管理事業による収入	418,279,883	462,412,436
賃貸管理事業による支出	△305,922,055	△289,504,062
特優賃貸住宅管理事業の収支	103,981,740	107,032,408
賃貸管理事業による収入	354,908,871	389,706,506
賃貸管理事業による支出	△250,927,131	△282,674,098
高優賃貸住宅管理事業の収支	11,956,116	12,696,634
賃貸管理事業による収入	24,590,931	24,817,721
賃貸管理事業による支出	△12,634,815	△12,121,087
賃貸施設管理事業の収支	404,823,916	375,048,965
賃貸管理事業による収入	687,674,163	685,424,764
賃貸管理事業による支出	△282,850,247	△310,375,799
受託事業活動による収支	642,777,778	△329,961,964
まちづくり事業の収支	△24,978,223	17,428,603
受託事業による収入	19,539,450	68,377,020
受託事業による支出	△44,517,673	△50,948,417
マンション等管理支援事業の収支	58,710,297	59,050,242
受託事業による収入	1,320,731,902	1,271,719,732
受託事業による支出	△1,262,021,605	△1,212,669,490
民間提携住宅事業の収支	105,652,322	△18,039,465
受託事業による収入	826,018,773	822,516,768
受託事業による支出	△720,366,451	△840,556,233
市営住宅管理受託事業の収支	491,309,021	△387,927,768
受託事業による収入	2,202,842,708	1,389,694,666
受託事業による支出	△1,711,533,687	△1,777,622,434
その他受託事業の収支	12,084,361	△473,576
受託事業による収入	25,507,648	20,954,820
受託事業による支出	△13,423,287	△21,428,396
指定管理者業務の収支	△49,319,051	△39,208,274
市営住宅管理事業の収支	△49,319,051	△39,208,274
指定管理者業務による収入	311,918,876	309,272,584
指定管理者業務による支出	△361,237,927	△348,480,858
その他事業活動による収支	57,508,066	64,000,957
長期割賦事業の収支	57,508,066	64,000,957
長期割賦事業による収入	74,927,218	64,718,093
長期割賦事業による支出	△17,419,152	△717,136
一般管理活動による収支	△185,956,663	△200,735,702
その他経常損益に係る収支	△14,747,492	△57,669,752
その他経常損益に係る収入	33,481,855	8,796,048
受取利息による収入	6,864,681	3,967,847
雑収入	26,617,174	4,828,201
その他経常損益に係る支出	△48,229,347	△66,465,800
支払利息による支出	△28,986,087	△28,054,646
雑損失	△19,243,260	△38,411,154
特別損益に係る収支	0	△40,290,393
その他の収支	△234,946,442	△85,448,685

(単位:円)

区 分	前年度	当年度
	自平成25年4月1日 至平成26年3月31日	自平成26年4月1日 至平成27年3月31日
投資活動によるキャッシュフロー	△3,016,639,322	550,823,533
事業資産形成活動による収支	△3,149,013,074	△1,551,823,809
分譲事業資産形成による収支	△362,510,597	△194,954,946
一般分譲住宅資産形成の収支	△362,510,597	△194,954,946
分譲住宅資産取得による支出	△362,510,597	△194,954,946
まちづくり事業建設工事の収支	△2,749,323,674	△1,314,977,384
まちづくり事業建設工事の収支	△2,749,323,674	△1,314,977,384
まちづくり事業建設工事による収入	2,698,616,082	393,553,466
まちづくり事業建設工事による支出	△5,447,939,756	△1,708,530,850
賃貸事業資産形成による収支	△37,178,803	△41,891,479
一般賃貸住宅資産取得の収支	△16,240,616	△11,110,642
賃貸住宅資産取得による支出	△16,240,616	△11,110,642
特優賃貸住宅資産取得の収支	△8,870,537	△27,457,089
賃貸住宅資産取得による支出	△8,870,537	△27,457,089
賃貸施設資産形成の収支	△12,067,650	△3,323,748
賃貸施設資産取得による支出	△12,067,650	△3,323,748
有価証券等の取得・償還等による収支	200,427,939	2,099,226,135
定期預金の解約による収入	4,219,200,000	3,016,640,000
定期預金の取得による支出	△3,217,920,000	△1,808,320,000
有価証券等の償還等による収入	2,504,325,939	3,515,732,135
有価証券等の取得等による支出	△3,305,178,000	△2,624,826,000
その他の投資活動による収支	△68,054,187	3,421,207
有形固定資産等の形成による収支	△61,185,585	△5,851,734
その他の有形・無形固定資産形成収支	△61,685,585	△5,903,454
その他の固定資産形成の収支	500,000	51,720
その他収支	△6,868,602	9,272,941
財務活動によるキャッシュフロー	△1,209,860,071	△532,548,786
事業活動に係る資金の返済による支出	△596,562,056	△532,548,786
賃貸管理事業に係る借入金の返済による支出	△506,562,056	△532,548,786
その他の事業に係る借入金の返済による支出	△90,000,000	0
長期割賦事業資産に係る借入金の返済支出	△90,000,000	0
その他財務活動に係る資金の調達及び返済による収支	△613,298,015	0
短期借入金の借入による収入	2,500,000,000	2,500,000,000
短期借入金の返済による支出	△2,500,000,000	△5,000,000,000
長期借入金の借入による収入	3,100,000,000	3,100,000,000
長期借入金借入の返済による支出	△3,713,298,015	△600,000,000
当期中の資金収支合計	△3,061,373,597	△3,352,685
前期繰越金(現金及び現金同等物)	8,046,531,993	4,985,158,396
次期繰越金(現金及び現金同等物)	4,985,158,396	4,981,805,711

(注記1) このキャッシュフロー計算書における次期繰越金(現金及び現金同等物)と、貸借対照表に掲記されている「流動資産/現金・預金」及び「固定資産/定期預金・有価証券」項目との関係は下表のとおりである。

貸借対照表科目	前年度	当年度
次期繰越金	4,985,158,396	4,981,805,711
流動資産	4,985,158,396	4,981,805,711
現金・預金	4,985,158,396	4,981,805,711
預金	4,985,158,396	4,981,805,711
その他の資金	2,509,226,135	410,000,000
流動資産	2,409,226,135	350,000,000
定期預金	1,508,320,000	300,000,000
有価証券	900,906,135	50,000,000
固定資産	100,000,000	60,000,000
長期定期預金	0	0
長期有価証券	100,000,000	60,000,000
合計	7,494,384,531	5,391,805,711

注 記 事 項

1 重要な会計方針

前 年 度 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)	当 年 度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)
<p>1 有価証券の評価基準及び評価方法</p> <p>(1) 満期保有目的の有価証券 償却原価法によっている</p>	<p>1 有価証券の評価基準及び評価方法</p> <p>(1) 満期保有目的の有価証券 同左</p>
<p>2 分譲事業資産の評価基準及び評価方法</p> <p>分譲資産及び分譲資産建設工事 個別法による原価法</p>	<p>2 分譲事業資産の評価基準及び評価方法</p> <p>分譲資産及び分譲資産建設工事 同左</p>
<p>3 固定資産の減価償却の方法</p> <p>(1) 賃貸事業資産</p> <p>賃貸住宅資産</p> <ul style="list-style-type: none"> ・償却方法：定額法 ・耐用年数：鉄骨鉄筋コンクリート造 50年ほか <p>賃貸施設資産</p> <ul style="list-style-type: none"> ・償却方法：定額法 ・耐用年数：法人税法に規定する耐用年数 鉄骨鉄筋コンクリート造の店舗用 39年ほか <p>(2) 有形固定資産</p> <ul style="list-style-type: none"> ・償却方法：定額法 ・耐用年数：法人税法に規定する耐用年数 <p>(3) 無形固定資産</p> <p>自社利用のソフトウェア 社内における見込利用可能期間(5年) に基づく定額法</p>	<p>3 固定資産の減価償却の方法</p> <p>(1) 賃貸事業資産</p> <p>賃貸住宅資産 同左</p> <p>賃貸施設資産 同左</p> <p>(2) 有形固定資産 同左</p> <p>(3) 無形固定資産 同左</p>
<p>4 引当金の計上基準</p> <p>(1) 計画修繕引当金</p> <p>賃貸住宅資産の経年劣化等に対処するために、将来計画的に実施する修繕工事に要する費用の見積額を基礎として計上している。団地別・工事項目別に、計画額と計画修繕引当金の期末残高の差額を、実施までの見込み年数で均等に配分した額を繰入れている。</p>	<p>4 引当金の計上基準</p> <p>(1) 計画修繕引当金 同左</p>
<p>(2) 貸倒引当金</p> <p>賃貸管理事業収入未収金、長期事業未収金その他これに準ずる債権の貸倒れによる損失に備えるため、賃貸管理事業収入未収金の一般債権については貸倒実績率、長期事業未収金については、貸倒リスクを踏まえた一定率、また、貸倒懸念債権等の特定の債権については個別に回収可能性を検討して、回収不能見込額を計上している。</p>	<p>(2) 貸倒引当金 同左</p>

前 年 度 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)	当 年 度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)
<p>(3) 退職給付引当金 職員の退職給付に備えるため、当期末の自己都合退職による期末要支給額の全額を計上している。</p> <p>(4) 期末手当等引当金 翌期支給の期末手当等の支給見込額のうち当期負担額を計上している。</p>	<p>(3) 退職給付引当金 同左</p> <p>(4) 期末手当等引当金 同左</p>
<p>5 特定目的積立金</p> <p>(1) 賃貸住宅建替資金等積立金 賃貸住宅建替資金等積立金は、平成元年4月1日付横浜市と締結した『生麦運河周辺総合整備事業に係る移転住宅敷地に関する協定書』に基づき、生麦ハイツに係る建替資金等に充当するため、当該住宅の利益の範囲内で理事会の決議に基づき計上している。</p> <p style="text-align: right;">当期繰入額 4,427,222円 期末残高 94,564,148 円</p>	<p>5 特定目的積立金</p> <p>(1) 賃貸住宅建替資金等積立金 賃貸住宅建替資金等積立金は、平成元年4月1日付横浜市と締結した『生麦運河周辺総合整備事業に係る移転住宅敷地に関する協定書』に基づき、生麦ハイツに係る建替資金等に充当するため、当該住宅の利益の範囲内で理事会の決議に基づき計上している。</p> <p style="text-align: right;">当期繰入額 2,209,518円 当期取崩額 7,659,662 円 期末残高 89,114,004 円</p>
<p>6 収益及び費用の計上基準</p> <p>(1) 分譲事業収益及び費用 収益は物件の引渡しをもって計上し、費用は発生の事実に基づいて計上している。</p> <p>(2) 賃貸管理事業、受託事業、指定管理者業務及びその他事業の収益及び費用 収益は期間または契約等により定められた役務の給付をもって計上し、費用は発生の事実に基づいて計上している。</p> <p>(3) その他の収益及び費用 収益は実現主義に基づき、費用は発生主義に基づき計上している。</p>	<p>6 収益及び費用の計上基準</p> <p>(1) 分譲事業収益及び費用 同左</p> <p>(2) 賃貸管理事業、受託事業、指定管理者業務及びその他事業の収益及び費用 同左</p> <p>(3) その他の収益及び費用 同左</p>
<p>7 建設期間中の支払利息等の原価算入方法</p> <p>(1) 分譲資産建設工事、まちづくり事業建設工事及び賃貸資産建設工事 分譲資産、まちづくり事業及び賃貸資産の建設工事に関連する借入金の利息及び特定の販売管理費用で、当該建設工事完了までのうち正常な期間内ものは、原価に算入している。 (当期算入額)</p> <p style="text-align: right;">・分譲住宅建設工事 36,955,820円</p>	<p>7 建設期間中の支払利息等の原価算入方法</p> <p>(1) 分譲資産建設工事、まちづくり事業建設工事及び賃貸資産建設工事 分譲資産、まちづくり事業及び賃貸資産の建設工事に関連する借入金の利息及びその付随費用で、当該建設工事完了までのうち正常な期間内ものは、原価に算入している。 (当期算入額)</p> <p style="text-align: right;">・分譲住宅建設工事 76,354,584円 内訳 支払利息 37,042,584円 付随費用 39,312,000円</p> <p style="text-align: right;">・まちづくり事業建設工事 38,880,000円 内訳 付随費用 38,880,000円</p>
<p>8 リース取引の処理方法 ファイナンス・リース取引については、原則として通常の売買取引に係る方法に準じて会計処理を行っている。ただし、個々のリース資産に重要性が乏しいと認められる場合には、通常の賃貸借取引に係る方法に準じて会計処理を行っている。</p>	<p>8 リース取引の処理方法 同左</p>

前 年 度 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)	当 年 度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)
9 消費税等の会計処理方法 消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっている。	9 消費税等の会計処理方法 同左
10 キャッシュフロー計算書の現金及び現金同等物の範囲 貸借対照表の現金預金の内、現金、当座預金及び普通預金の合計額と同額としている。	10 キャッシュフロー計算書の現金及び現金同等物の範囲 同左
11 その他重要な事項 なし	11 その他重要な事項 なし

2 補足情報

前 年 度 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)	当 年 度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)																																				
I 貸借対照表に関する事項	I 貸借対照表に関する事項																																				
<p>1 預金のペイオフについて 預金のペイオフに係る借入金相殺額及び限度超過額 及び預金保険等の限度超過額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">預金の額</td> <td style="text-align: right;">6,493,478,396円(A)</td> </tr> <tr> <td>借入相殺の額</td> <td style="text-align: right;">6,465,940,475円(B)</td> </tr> <tr> <td>預金保険の額</td> <td style="text-align: right;">27,537,921円(C)</td> </tr> <tr> <td>超過額</td> <td style="text-align: right;">0円(A-B-C)</td> </tr> </table>	預金の額	6,493,478,396円(A)	借入相殺の額	6,465,940,475円(B)	預金保険の額	27,537,921円(C)	超過額	0円(A-B-C)	<p>1 預金のペイオフについて 預金のペイオフに係る借入金相殺額及び限度超過額 及び預金保険等の限度超過額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">預金の額</td> <td style="text-align: right;">5,281,805,711円(A)</td> </tr> <tr> <td>借入相殺の額</td> <td style="text-align: right;">5,268,015,961円(B)</td> </tr> <tr> <td>預金保険の額</td> <td style="text-align: right;">13,789,750円(C)</td> </tr> <tr> <td>超過額</td> <td style="text-align: right;">0円(A-B-C)</td> </tr> </table>	預金の額	5,281,805,711円(A)	借入相殺の額	5,268,015,961円(B)	預金保険の額	13,789,750円(C)	超過額	0円(A-B-C)																				
預金の額	6,493,478,396円(A)																																				
借入相殺の額	6,465,940,475円(B)																																				
預金保険の額	27,537,921円(C)																																				
超過額	0円(A-B-C)																																				
預金の額	5,281,805,711円(A)																																				
借入相殺の額	5,268,015,961円(B)																																				
預金保険の額	13,789,750円(C)																																				
超過額	0円(A-B-C)																																				
<p>2 連帯債務額について</p> <p>(1) 連帯債務の内容 民間提携事業に係る土地所有者の独立行政法人 住宅金融支援機構借入金の連帯債務</p> <p>(2) 連帯債務の額 291,169,360円</p>	<p>2 連帯債務額について</p> <p>(1) 連帯債務の内容 民間提携事業に係る土地所有者の独立行政法人 住宅金融支援機構借入金の連帯債務</p> <p>(2) 連帯債務の額 280,078,499円</p>																																				
<p>3 リース取引について</p> <p>(1) ファイナンス・リース取引 なし</p>	<p>3 リース取引について</p> <p>(1) ファイナンス・リース取引 なし</p>																																				
<p>4 賃貸事業資産等について</p> <p>(1) 賃貸事業資産 「地方住宅供給公社に係る減損処理基準及び注 解」に基づき、減損処理に係る会計処理を行った 資産の状況は以下のとおりである。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">資産の グループ数</th> <th colspan="3">減損処理の状況</th> </tr> <tr> <th>兆候</th> <th>認識</th> <th>計上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①賃貸住宅資産</td> <td>10団地</td> <td>2団地</td> <td>2団地</td> <td>0団地</td> </tr> <tr> <td>②賃貸施設資産</td> <td>17施設</td> <td>なし</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	種別	資産の グループ数	減損処理の状況			兆候	認識	計上	①賃貸住宅資産	10団地	2団地	2団地	0団地	②賃貸施設資産	17施設	なし	—	—	<p>4 賃貸事業資産等について</p> <p>(1) 賃貸事業資産 「地方住宅供給公社に係る減損処理基準及び注 解」に基づき、減損処理に係る会計処理を行った 資産の状況は以下のとおりである。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">資産の グループ数</th> <th colspan="3">減損処理の状況</th> </tr> <tr> <th>兆候</th> <th>認識</th> <th>計上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①賃貸住宅資産</td> <td>10団地</td> <td>なし</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>②賃貸施設資産</td> <td>17施設</td> <td>なし</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	種別	資産の グループ数	減損処理の状況			兆候	認識	計上	①賃貸住宅資産	10団地	なし	—	—	②賃貸施設資産	17施設	なし	—	—
種別			資産の グループ数	減損処理の状況																																	
	兆候	認識		計上																																	
①賃貸住宅資産	10団地	2団地	2団地	0団地																																	
②賃貸施設資産	17施設	なし	—	—																																	
種別	資産の グループ数	減損処理の状況																																			
		兆候	認識	計上																																	
①賃貸住宅資産	10団地	なし	—	—																																	
②賃貸施設資産	17施設	なし	—	—																																	
II 損益計算書に関する事項	II 損益計算書に関する事項																																				
<p>1 特別損益の主要なものについて</p> <p>(1) 退職給付引当金戻入の内訳 退職金見直しによる引当剰余金 51,996,133円</p> <p>(2) 減損損失の内訳 「地方住宅供給公社会計に係る減損会計処理基準」 に基づき、賃貸事業資産等の減損損失を計上してい る。 なし</p>	<p>1 特別損益の主要なものについて</p> <p>(1) 退職給付引当金戻入の内訳 退職金見直しによる引当剰余金 52,807,291円</p> <p>(2) 固定資産除却損の内訳 賃貸施設等資産除却損 183,229,489円</p> <p>(3) 減損損失の内訳 「地方住宅供給公社会計に係る減損会計処理基準」 に基づき、賃貸事業資産等の減損損失を計上してい る。 なし</p>																																				

前 年 度 (自平成25年4月1日 至平成26年3月31日)	当 年 度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)
<p>III その他の補足情報</p> <p>1 資産価額の適正化の実施について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「地方住宅供給公社会計に係る資産価額の適正化実施基準」に基づき、賃貸事業資産等の資産価額の適正化を実施した。 ・ 適正化による評価差額増額は、「剰余金計算書」において資本剰余金として計算し、その結果を貸借対照表の資本の部の資本剰余金に計上した。 <p>○ 適正化の実施時期 平成17年3月31日</p> <p>○ 資産価額の評価方法 賃貸事業資産については、原則として、収益還元法の収益価格と土地資産の正味実現可能価額とのいずれか高い方の額を資産価額とし、事業用土地資産及び分譲事業資産等は、正味実現可能価額を資産価額とした。</p> <p>○ 評価差額総額 287,303,777円</p>	<p>III その他の補足情報</p> <p>1 資産価額の適正化の実施について 同左</p> <p>2 資産除去債務に係る事項について 当会社では、横浜市との「公有財産賃貸借契約」に基づき、時間貸駐車場の管理運営を行っており、契約期間満了時に原状回復義務が課されている。 したがって、公社会計基準「資産除去債務に関する実務指針」に基づき、以下の会計処理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・借地契約期間 平成26年4月1日から平成28年3月31日 ・将来キャッシュ・フロー 22,965,876円 割引率 0.082% ・当期計上資産除去債務額及び除去費用 22,928,258円 ・時の経過による調整額 18,801円 ・期末残高 22,947,059円